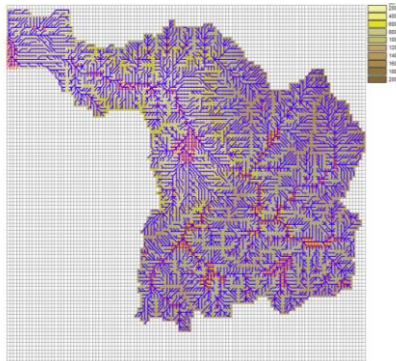
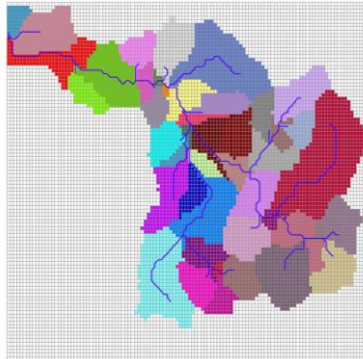
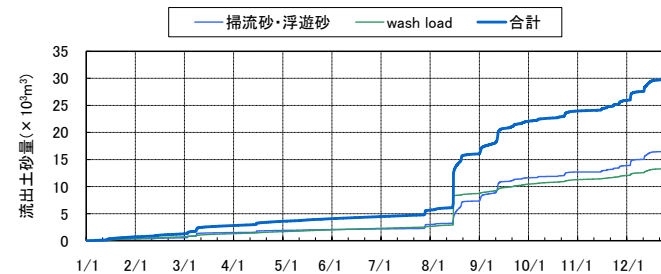
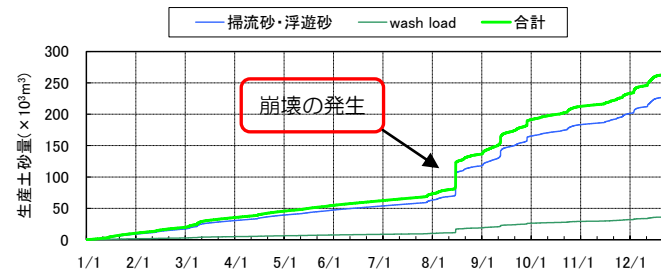


土砂流出解析



分布型流出モデルの流域設定



生産土砂量(上)と流出土砂量(下)

■ 特徴

- 流域の水流出、土砂生産、土砂流出の解析。
- 水流出：分布型モデル。
- 土砂生産：既往検討を参考にモデル化。
- 土砂流出：1次元河床変動モデル。

■ その他

- ・ 分布型流出モデルを用いることにより、流域の地形・地質条件を高精度に反映できる。
- ・ 河床変動やダム堆砂の解析に広く実績のある1次元河床変動モデルを用いることにより、砂防堰堤、床固、貯水池等を考慮できる。

■ 備考

- 江頭モデル(※1)、SERMOW(※2)等の既往の土砂流出モデルも適用可。

※1 江頭・松木：河道貯留土砂を対象とした流出土砂の予測法，水工学論文集，第44巻，pp.735-740，2000。

※2 高橋・井上・中川・里深：山岳流域における土砂流出の予測，水工学論文集，第44巻，pp.717-722，2000。